

上田圏域の危機的状況が一刻も早く収束に向かうよう
全力で対応してまいります。

新型コロナウイルス感染症 に対する取組

県は8月28日に上田圏域の感染警戒を「レベル4」に引き上げ、「新型コロナウイルス特別警報」を発令したことから、これまでの感染予防啓発活動に加え、商工団体や地元関係者等と連携した巡回啓発等にも取り組みました。また、地元医師会や上田保健所の協力のもと上田地域検査センターの検査体制の充実を図りました。今後も、市民の安心につながるよう、適切な検査の実施に努め、県との連携を強化し、上田圏域の危機的状況が一刻も早く収束に向かうよう全力で対応してまいります。

資源循環型施設建設 に関する取組

8月下旬に秋和、上塩尻および下塩尻の3自治会で住民説明会を開催し、「資源循環型施設建設の基本方針」の説明や環境影響評価の着手等をお願いし、9月に諏訪部地域の住民説明会を開催する予定です。今後も、地元の皆様の思いや要望に充分配慮し、信頼関係の構築を図ります。また、し尿前

処理下水道投入施設は、7月に地元下之条自治会に施設建設の受け入れをお願いし、8月下旬の住民説明会では基本計画や地域振興策を示しました。今後も地元住民の皆様の御理解をいただくため最善を尽くします。

災害からの復旧・復興 に関する取組

7月長雨および大雨災害により市道や公共土木施設、農業用施設等に被害が発生したため、関係機関や地元関係者と連携を図り早期復旧に向け鋭意取り組んでまいります。令和元年東日本台風(台風第19号)に係る復旧工事は、多くの被災箇所でも現在も復旧工事が進められており、一日も早い復旧を目指します。

公共交通等に関する取組

別所線の災害復旧事業は順調に進んでおり、上田電鉄と協議して全線運行再開予定日を令和3年3月28日としました。一方、国道254号三才山トンネル有料道路が9月から無料化となり、地域振興や経済活動の活性化にも寄与するものと考えます。また、交通量

の増加が見込まれることから沿線の交通安全対策に取り組み、県と協力しながら平井、荻窪の両バイパスの早期完成を目指し取り組みます。

障がい者・高齢者福祉 に関する取組

新型コロナウイルス感染症に係る市独自の支援策として、介護認定を受けている高齢者や医療費補助の対象となっている障がい者等に対し「新しい生活様式」の取り組みを支援するための支援金を支給し、加えて「高齢者地域サロン」や介護予防活動を行う「地域リハビリテーション活動」の継続や再開に向けた、感染拡大防止に要する経費の補助等を行います。

子育て支援等に関する取組

子育て支援施設等について、感染防止に必要な消毒液やマスク等を購入する経費を補正予算に計上しました。また、保育現場では、園児の健やかな成長を保障していくため「新しい生活様式」を踏まえ、様々な感染症対策を講じて保育活動を行っています。行事等については、工夫し、常により良い



上田駅前感染予防の呼びかけを行う土屋市長(9月3日)

動画はこちらから



ホームページ



提案説明はインターネットで動画・全文をご覧いただけます

産業振興に関する取組

県内の経済状況は引き続き厳しい状況が続いており、今後も「新型コロナウイルス特別警報」の発令下で、感染拡大を警戒しながらの経済活動とならざるを得ません。中小企業の資金繰りを支援する市制度融資については、幅広い業種においてリーマンショック時を上回るペースで利用の申込みをいただいております。新型コロナウイルス感染症による経済への影響は長期化により、今後も資金調達の需要が見込まれることから、利子補給および信用保証料補助を増額

日本遺産を活用した取組

認定された日本遺産は、「レイライン」が「太陽と大地の聖地」(龍と生きるまち 信州上田・塩田平)をテーマに今年度から3か年にわたり文化庁の補助等を活用し、ビクターセンターの整備やガイド養成などに取り組む予定です。この魅力溢れるコンテンツを充分に活用し事業を推進するため「上田市日本遺産推進協議会」を設立し、民間協働のもと、対象エリアだけでなく市全体で、観光振興や地域の活性化、シビックプライドの醸成を目指します。

新型コロナウイルス感染症に 関連する人権への配慮について 市長からのメッセージ

市民の皆様へ

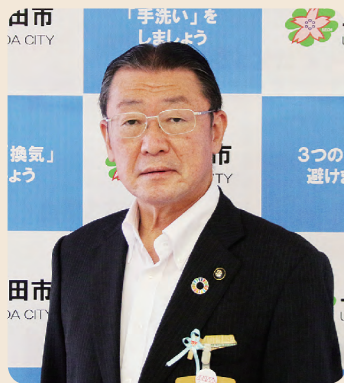
現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、様々な情報が発信されておりますが、感染された方や医療や物流関係者、また、その家族等に対する差別や偏見、誹謗中傷、いじめ等は決してあってはなりません。

こうした行方は、相手を傷つけ苦しめるだけでなく、症状が出ても言えない状況を作り、結果、感染の拡大へとつながりかねません。

誰もが感染するリスクと不安があります。相手は人(当事者や関係者、その家族等)ではなく、新型コロナウイルスです。

誤った行方をする前に、立ち止まり、もう一度考えてみましょう。皆さんがそれぞれの場所で感染が拡大しないように頑張っています。

市民の皆様におかれましては、国や県、市が発信する正確な情報に基づき、相手への思いやり、医療や物流関係者等への感謝など、常に人権意識を持ち、冷静な行動を心掛けていただきますようお願いします。



上田市長 土屋 新一

市はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています



医療・福祉現場、日々の生活を
支えてくださっている方々へ
「ありがとう」

感染後治療を終えた人へ
「おかえり」

不安を抱えている人へ
「大丈夫だよ」

ひぼうちゅうしょう
誹謗中傷や根拠のない噂話へ
「やめようよ」

感染症はウイルスから発症しますが、差別は人から生じます。
悲しい思いをする人を生まない、困っている人をひとりにしない。
ウイルスには手洗いを、コロナ差別には支え合いの優しい言葉をお願いします。

生涯学習・文化財課 23-5197



Citrus Ribbon
PROJECT

シトラスリボンプロジェクトとは?

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にして発足した愛媛県のグループ「ちょびっと19+」が進めるプロジェクトで、感染された方や医療従事者に対して「たがいま」、「おかえり」と受け入れる雰囲気をつくり、思いやりのある暮らしやすい社会を目指しています。

シトラスリボンは愛媛県の特産品である柑橘類の色にちなみ、地域・家庭・職場(学校)を象徴している3つの輪から成り立っています。

市では、シトラスリボンを作るワークショップを開催します。詳細は市ホームページまたは圏へご確認ください。

人権男女共生課 23-5393

『武石診療所通信(番外編)前半』
—たくましく生きる。withコロナの中で—

武石診療所通信は、武石自治センターだよりで連載しています。今回は、初めて広報うえだに掲載する番外編です。

あ れよあれよと言う間に世界に広がった新型コロナウイルスである。日本は関係ないだろうと思っていたら豪華客船に乗ってやって来て、次は外国から飛行機に乗ってやって来た。上田は関係ないだろうと思っていたら新幹線や車に乗ってやってきた。人が動けばウイルスも動く。至極当然の話。

はじめ外国人に気をつけていた人たちが、次に県外からやって来る人に気をつけようと考えたのも当然の話。皆県外ナンバーの車に神経質になった。困ったのは県外ナンバーの車に乗っているが、長野県内に住んでいたり仕事をしていたりする人たちだった。自己防衛で「長野県在住です」という張り紙やらステッカーやらを車につけるようになった。こんな車を見るとなんとも複雑な心境。本当はもつと大勢の人に来てもらいたい観光都市なのに。ウイルスを避ける話

にすり替わり、誹謗中傷、差別を生んだ。かく言うぼくも、県外ナンバーを見るとドキッとすようになった。

その昔「ゆっくり走りう信濃路をあいつたスローガンが流行った。いにとと思う。チャリティ寄付金付きのステッカーを売り出して、収益を新型コロナウイルス対策に使う。もちろん長野ナンバーの車にも大いに貼れば良い。「好きです信州」I LOVE UEDA!」。六文銭付きの誰かが貼りたいと思うようなデザイン。なんてアイデアを半年前にもっと大きな声で言っておけば良かったか。いや今からでも遅くない、どなたか。

.....

ウ イルスも動くが情報も動く。これまでにないスピードで世界中から英知が集まり、新型コロナウイルスについてどんどん新しいことが分かってきた。症状はインフルエンザに似ているが、感染の

しかたが違うようだ。驚いたことに近くでしゃべるだけで感染するという。つばを作る唾液腺にウイルスが感染し増殖するのだ。人の近くでしゃべる時はマスクをすれば、つばが飛ばないのでうつしくくなる。しかし、飛んでくるウイルスは十分には防げない。舞台クラスターがこのケースだ。

大勢でおしゃべりをしながら飲んだり食べたりするのがもつとも危険な行為だ。カラオケや合唱でも感染は広がった。一方で、スーパーマーケットや電車の中で感染が広がったという報告はほとんどないようだ。一時期騒がれたパチンコ店も同様。やはり大声を出さないのが肝。今のところ感染例の

報告はないが仕方がない、サッカースタジアムつまりサンプロアルウィンに行き、大声で応援したり歌ったりすることは自粛中。

.....

水 道で手を洗うときに肘まで濡らすと、スーッと熱が引いて気持ちいい。この夏に覚えた、ほんの小さな幸せ。

そして季節は移る。夏にはセミが鳴き、秋になれば虫の音が聞こえる。また冬が来る。ひとびとは、たくましく生きていく。

.....

来月号の『武石診療所通信(番外編後半)』もお楽しみに!



武石診療所長
新型コロナウイルス感染症 上田市対策本部顧問
ひろせ さとし
廣瀬 聡
長野県生まれ。信州大学医学部卒業後、東京・大阪などの病院で外科を中心に研修。2002年から長野県内で地域医療活動に従事。2013年より現職。専門は在宅医療、プライマリ・ケア
趣味：サッカー応援

市独自 介護保険 利用限度額超過自己負担額支援金

6月から、通所系・短期入所系サービスを行う事業所は、事前に利用者の同意を受けた場合、介護報酬算定の特例措置が設けられました。
市では、その特例措置の影響により、利用限度額を超えた自己負担分を、利用者に支給します。

- 対象者** 令和2年6月1日～令和3年3月31日までに利用した通所系・短期入所系サービスで、特例措置の影響で月の利用限度額を超過した利用者
※対象者の確認や申請書・必要書類などは、介護支援専門員(ケアマネジャー)にご確認ください。
- 申し込み** 申請書などを、下記の期日までに固へ提出してください。
①令和2年12月31日までのサービス利用分 → 令和3年1月29日(金)まで
②令和3年3月31日までのサービス利用分 → 令和3年4月30日(金)まで

固 高年齢者介護課 ☎23・6246

市独自 飲食店緊急感染予防対策事業交付金 10月31日まで

新型コロナウイルス感染予防対策の徹底を図り、感染拡大予防ガイドラインなどに沿った新しい生活様式での事業継続を支援するため、感染予防対策に取り組む飲食店に対し、交付金を支給しています。

- 支給額** 1事業者につき5万円(市内に複数店舗を経営する場合でも5万円)
次の加算条件を満たす場合には、1事業者につき5万円を加算する。
《加算条件》
県が定めるPCR検査重点実施地域*で営業する店舗であり、飲食店組合などで実施する感染予防対策(対策状況実地検査・指導など)に従い十分な対策を講じること
※天神1～4丁目、常田1・2丁目、二の丸、大手1・2丁目、中央1～6丁目、中央西1丁目
- 申し込み** 申請書などを記入の上、10月31日(土)消印有効までに、提出ください。
詳細はホームページを確認ください。

固 商工課 ☎23・5395



ホームページ

新型コロナウイルス感染症対策はインフルエンザウイルスにも有効な対策です。

引き続き感染防止対策の徹底をお願いします

- 感染防止の3つの基本(身体的距離の確保、人混みの中でのマスク着用、手洗い)を徹底しましょう。
- 「3つの密」(密閉、密集、密接)を回避しましょう。
- 毎日の健康チェックを欠かさずに行い、風邪症状があるときは、外出を避けましょう。
また、症状が長引くときや息苦しさや高熱などの強い症状があるときは、かかりつけ医や保健所に相談しましょう。

事業所での対策の徹底をお願いします
●新型コロナ対策推進宣言の実施
●感染拡大予防ガイドラインの遵守



山城サミット

上田・坂城大会

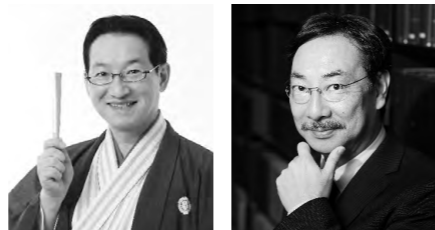
全国山城サミットは、天空の城・竹田城(兵庫県朝来市)を皮切りに、毎年、全国の著名な山城を舞台に開催され、今年で27回目を迎えます。

この秋に予定していた上田・坂城大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、**動画配信**で講演会の様子をお届けします。

また、山城ガイドツアーは、感染予防対策を行い、参加者を**県内在住・在勤の方に限定**して開催します。

講演会 11月1日(日)配信

内容	●春風亭昇太郎氏、千田嘉博氏、平山優氏、萩原さちこ氏によるトークショー ●県内で活躍する山城研究者による最新の成果報告 ●山城保存活用団体の取り組みと今後の活動について
放送	11月1日(日)に上田ケーブルビジョン、丸子テレビで放送します。 また、11月1日(日)からYoutubeの上田市行政チャンネルでもご覧いただけます。
資料販売	事前に、講演会の資料集を1冊1,000円で、 窓 窓口で販売しています。



落語家 春風亭昇太郎氏
奈良大学教授(城郭考古学者) 千田嘉博氏(撮影:島中和久)



大河ドラマ「真田丸」考証担当 平山優氏
日本城郭協会理事 萩原さちこ氏

山城ガイドツアー10月31日(土)開催

上田・坂城地域に連なる太郎山・虚空蔵山系の山々には20か所以上の山城が確認されています。今回は代表的な5つの山城でガイドツアーを開催します。

コース	①葛尾城(坂城町)半日コース 定員30名 ②和合城(坂城町)半日コース 定員20名 ③虚空蔵山城 1日コース 定員20名 ④飯綱山城 半日コース 定員20名 ⑤砥石・米山城 ⑤-1村上コース(金剛寺)半日コース 定員20名 ⑤-2真田コース(伊勢山)半日コース 定員20名	②~⑤は 上田駅温泉口から シャトルバスが 運行されます
参加費	500円(保険代、ガイドマップ代込み。当日集金)	
申し込み	メール(☎shogaku@city.ueda.nagano.jp)または、はがきに①希望するコース ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤交通手段を記入し、申し込みください(1枚につき2名まで応募可。全員の記名必須)。 【はがき宛先】 〒386-0025 天神1-8-1上田駅前ビルパレオ5階 山城サミット上田・坂城大会実行委員会事務局 宛	
締切	10月26日(月)必着 です。 締切後に抽選を行い、応募者全員に結果を通知します。	



砥石・米山城



葛尾城

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大などの事情で、開催内容が変更または中止になる場合があります。最新の情報は、市ホームページでご確認ください。

☎ 生涯学習・文化財課 ☎ 23-6362



ホームページ

緊急経済対策としての税制支援

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急経済対策として税制支援を行っています。

住宅ローン控除(減税)

現在、昨年の消費税率引き上げに伴い、令和2年12月末までに居住開始した場合、住宅ローン控除期間が10年から13年に延長されています。新型コロナウイルス感染症の影響で住宅建設の遅延などにより令和2年12月末までに居住開始できなかった場合も、下記の条件に全て該当する方は、同様に住宅ローンの控除期間が13年に延長となります。

●条件

- 新型コロナウイルス感染症の影響で居住開始が遅れたこと。
- 新築の場合は令和2年9月末まで、それ以外の場合は令和2年11月末までに住宅などの取得契約を行っていること。
- 令和3年12月末までに契約した住宅などに居住を開始していること。

軽自動車税

令和3年3月31日までに購入した場合、購入時に納めていただく軽自動車税(環境性能割)が、通常の税率より1%軽減しています。

区 分	軽減後税率
電気自動車等、令和2年度燃費基準+10%達成	非課税
令和2年度燃費基準達成	非課税
上記以外の車	1.0%

中小企業の固定資産税

- ①償却資産と事業用家屋に係る令和3年度の固定資産税が、令和2年2月から10月までの任意の連続する3か月間の事業収入が前年同期と比べて、30%以上減少50%未満減少している場合は2分の1、50%以上減少している場合は全額免除します。
- ②認定先端設備等導入計画に位置付けられた、一定の事業用家屋と償却資産を令和5年3月31日までに取得した場合、3年間全額免除になります。

☎ 税務課 ☎ 23-5115

市税の納税が困難な方へ

新型コロナウイルス感染症の影響により納付が困難な場合、最大1年間、市税の徴収猶予を受けることができます。担保の提供は不要で、延滞金もかかりません(市税を減免するものではありません)。

対象者

(全てを満たす方)

- ①新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年2月以降の任意の期間(1か月以上)で、給与収入や事業収入などが、前年同期と比べ、おおむね20%以上減少していること。
- ②しばらくの間(半年程度)、納付を行うことが困難であること。

対象の市税

令和3年1月31日(日)までに納期限が到来する市税(すでに納期限が到来した税金は対象外となります)。

申し込み

申請時点で納付が困難かどうかを判断するため、翌月が納期限となる税を申請してください(納期ごと申請が必要です)。

所定の申請書(市ホームページ、**窓**窓口)を記入の上、**窓**窓口または、郵送で提出してください。
※申請書のほか、収入や預貯金状況などが分かる資料の提出をお願いすることがあります。

送付先

〒386-8601 (住所不要) 収納管理課 猶予担当 宛

市税は納期限までに自主的に納めることが原則となりますが、病気などの特別な事情により納付困難な場合は、納税相談を行うことで一定期間の分割納付が認められる場合もあります。

上記のような申請や納税相談も無く、期限を過ぎても納付されない状況が続く際は、法律に基づき財産調査や滞納処分を行う場合があります。納期を過ぎても納付されていない方は、早急に納付または相談ください。

☎ 収納管理課 ☎ 23-5172